

令和2年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人河川から環境を考える〇〇会

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		370,000
正会員受取会費	150,000	
賛助会員受取会費	220,000	
2 受取寄附金		1,000,000
受取寄附金	500,000	
施設等受入評価益	500,000	
3 受取助成金等		1,000,000
受取補助金	1,000,000	
4 事業収益		3,040,000
河川の定期的清掃事業収益	2,240,000	
地域や学校での講演会や見学会の開催による環境教育事業収益	800,000	
5 その他の収益		2,000
受取利息	2,000	
経常収益計		5,412,000
(B) 経常費用		
1 事業費		2,000,000
(1) 人件費		
給料手当	1,100,000	
役員報酬	400,000	
退職給付費用	300,000	
福利厚生費	200,000	
(2) その他経費		1,000,000
会議費	150,000	
旅費交通費	50,000	
施設等評価費用	500,000	
減価償却費	200,000	
印刷製本費	100,000	
事業費計		3,000,000
2 管理費		640,000
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	480,000	
退職給付費用	100,000	
福利厚生費	60,000	
(2) その他経費		1,410,000
消耗品費	100,000	
水道光熱費	200,000	
通信運搬費	50,000	
地代家賃	960,000	
旅費交通費	50,000	
減価償却費	50,000	
管理費計		2,050,000
経常費用計		5,050,000
当期経常増減額【A】-【B】・・・①		362,000
(C) 経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		362,000
法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤		800,000
次期繰越正味財産額③-④+⑤		1,092,000

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む。)を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが適切です。表示例は、71頁を参照してください。